

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2026 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名 国立病院機構 大阪医療センター
開設者 独立行政法人国立病院機構

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。
（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・ 項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・ 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030525臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

記入日：西暦 2026 年 4 月 30 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030525	臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 独立行政法人国立病院機構大 阪医療センター 番号 030525
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ナカムラ マキ 氏名 (姓) (名) 中村 麻希	役職 職員係長 (内線 2532) (直通電話 (06) 6946—3555) e-mail : nakamura.maki.qd@mail.hosp.go.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)	フリガナ トクリツギョウセイホウジンコクリツヒョウインキョウオオサカイリョウセンター 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 (基幹型・協力型記入)	〒540-0006 (大阪 都・道・府・県) 大阪市中央区法円坂 2-1-14 電話 : (06) 6942—1331 F A X : (06) 6943—6467 二次医療圏 の名称 : 大阪市		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) (基幹型・協力型記入)	フリガナ トクリツギョウセイホウジンコクリツヒョウインキョウ 独立行政法人国立病院機構		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) (基幹型・協力型記入)	〒152-8621 (東京 都・道・府・県) 目黒区東ヶ丘 2-5-1 電話 : (06) 6942—1331 F A X : (06) 6943—6467		
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)	フリガナ マツムラ ヤシ 姓 名 松村 泰志		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 (基幹型記入)	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)	http://osaka.hosp.go.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

		※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤： 159 名、非常勤（常勤換算）：93.78 名 計（常勤換算）： 252.78 名、医療法による医師の標準員数：49.82 名 ＊ 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A－3 に記入
10. 救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 1964 年 08 月 29 日、告示番号：第 75 号
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無		① 有 （ 200.58 ） m ² 0. 無
	救急医療の実績		前年度の件数： 11952 件（うち診療時間外： 7451 件） 1 日平均件数： 32.7 件（うち診療時間外： 20.4 件） 救急車取扱件数： 8045 件（うち診療時間外： 6051 件）
	診療時間外の勤務体制		医師： 10 名、看護師及び准看護師： 2 名
	指導を行う者の氏名等		＊ 別紙 4 に記入
	救急医療を提供している診療科		内科系 ① 有 0. 無） 外科系 ① 有 0. 無） 小児科（1. 有 ① 無） その他（ ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 605 床、2. 精神： 0.0 床、3. 感染症： 0.0 床 4. 結核： 0.0 床、5. 療養： 0.0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊ 別紙 2 に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 10.5 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 0.0 日 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日
14. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 60 件、異常分娩件数： 40 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 8 回、今年度見込： 9 回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等		＊ 別紙 4 に記入 下に開催した回数を記入
	剖検数		前年度実績： 10 件、今年度見込： 10 件
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無 （ ） 大学、（ ） 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		① 有（単身用： 24 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室		① 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 66.4 ） m ²
	医学図書数		国内図書： 128 冊、国外図書： 11 冊
	医学雑誌数		国内雑誌： 1732 種類、国外雑誌： 56 種類
	図書室の利用可能時間		0：00 ～ 24：00 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境		Medline 等の文献データベース ① 有 0. 無）、教育用コンテンツ ① 有 0. 無）、 その他（ ）
	医学教育用機材の整備状況		利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24 時間表記 医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無）、 その他（ ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職		フリガナ マツムラ ヤスシ		
			氏名(姓) 松村	(名) 泰志	
			役職 医療情報部長		
	診療に関する諸記録の管理方法		1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: 18年4月より電子カルテ導入)		
	診療録の保存期間		(10) 年間保存		
	診療録の保存方法		1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 18年4月より電子カルテ導入。18年3月分までは文書保存)		
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況		①. 有 (1 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。		
	安全管理部門の設置状況		職員: 専任 (1) 名、兼任 (4) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 医療安全管理委員会・医療安全推移新担当者会議を所掌、医療安全推進・管理に関する全般的なこと、医療安全情報の収集及び発信、医療事故調査制度に関すること等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況		患者相談窓口の責任者の氏名等:		
			フリガナ ソノベ ヒロタカ		
			氏名(姓) 園部	(名) 浩隆	
			役職 専門職		
			対応時間 (8:30 ~ 17:15) 24時間表記		
			患者相談窓口に係る規約の有無: ①. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		①. 有 0. 無		
			指針の主な内容: 医療事故の防止対策、医療安全体制の確立に必要な事項を定め、当院が提供する医療サービスの安全性を全ての人に保障する。		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況		年 (12) 回		
			活動の主な内容: 医療安全推進・管理に関する方針等の検討及び研究。インシデント・アクシデント報告の原因分析・再発予防策の検討及び決定等。		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		年 (3) 回			
		研修の主な内容: 職員を対象に医療安全推進・医療事故防止に関する講演会及び研修を目的とした研究会を開催。その他必要に応じ、臨時開催もあり。			
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策			
		医療機関内における事故報告等の整備: ①. 有 0. 無			
		その他の改善のための方策の主な内容: 医療安全推進担当者会議で各部署から出されたインシデント報告を集計・分析、必要事例の検討を行い、改善策を医療安全管理委員会で審議し病院長に建議等。			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		修了: 13 名 中断: 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)			前々年度	前年度	当該年度
		1 年	13	12	12
		2 年	13	13	13
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出		許可病床数 (605) 床÷10＝ (60.5) 名		
	患者数から算出		年間入院患者数 (15,576) 人÷100＝ (155.76) 名		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入)		1. 精神保健福祉士: 4 名 (常勤: 4 名、非常勤: 名)			
		2. 作業療法士: 8 名 (常勤: 8 名、非常勤: 名)			

精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	3. 臨床心理技術者： 8 名（常勤： 6 名、非常勤： 2 名）
	9. その他の精神科技術職員： _____名（常勤： _____名、非常勤： _____名）
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 （基幹型記入） JCEP による評価受審の有無を記載してください。	① 有 （評価実施機関名：NP0 法人卒後臨床研修評価機構（2023 年 6 月 27 日）） 0. 無 有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 ① 有 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：030525 臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※		
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。	
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名	
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1) 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 18 時 30 分) 病児保育 (1) 有 0. 無) 夜間保育 (1. 有 0. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1) 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1) 有 0. 無) その他の補助 (具体的に :)	
	保育補助			
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1) 有 0. 無) 授乳スペース (1) 有 0. 無)	
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()	
	研修医のライフイベントの相談窓口		(1) 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (職員研修部) 窓口の専任担当 1. 有 (名) (0) 無	
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (管理課) 窓口の専任担当 1. 有 (名) (0) 無	
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。				
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：大阪医療センター臨床研修プログラム プログラム番号： 030525409	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 11 名、2 年次： 12 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ ヒガシ マサヒロ 氏名 (姓) (名) 東 将浩 所属 職員研修部 役職 職員研修部長 電話：(06) 6942—1331 F A X：(06) 6942—6467 e-mail：higashi.masahiro.hk@mail.hosp.go.jp URL：http://	
	資料請求先		住所 〒 540—0006 (大阪 都・道・府・県) 大阪市中央区法円坂 2—1—4 担当部門 担当者氏名 フリガナ ナカムラ マキ 姓 中村 名 麻希 電話：(06) 6942—1331 F A X：(06) 6942—6467 e-mail：nakamura.maki.qd@mail.hosp.go.jp URL：http://	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）		募集方法		① 公募 ② その他（具体的に： ）
		応募必要書類 （複数選択可）		① 履歴書、② 卒業（見込み）証明書、③ 成績証明書、 ④ 健康診断書、⑤ その他（具体的に： ）
		選考方法 （複数選択可）		① 面接 ② 筆記試験 その他（具体的に： ）
		募集及び選考の時期		募集時期： 7 月 1 日頃から 選考時期： 8 月 1 日頃から
		マッチング利用の有無		① 有 ② 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）				
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式 A-2 に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式 A-2 に記入				概要：＊ 別紙 3 に記入 （作成年月日：西暦 2026 年 4 月 30 日） （プログラム責任者） フリガナ ヒガシ マサヒロ 氏名（姓） 氏名（名） 東 将浩 所属 役職 職員研修部 職員研修部長 （副プログラム責任者） ① 有（ 1 名） ② 無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。				＊ 別紙 4 に記入
34. インターネットを用いた評価システム				① 有（ ③ EPOC ④ その他（ ） ） ② 無
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）				西暦 2027 年 4 月 1 日
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2 に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1 を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。	
	常勤・非常勤の別		② 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 ② 非常勤	
	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 363,990 円 ） 賞与／年（ 363,990 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 363,990 円） 賞与／年（ 363,990 円）
			時間外手当： ① 有 ② 無 休日手当： ① 有 ② 無	
		勤務時間	基本的な勤務時間（ 9：00 ～ 17：00 ）24 時間表記 休憩時間（ 1 時間 ） 時間外勤務の有無： ① 有 ② 無	
	休暇		有給休暇（1 年次： 20 日、2 年次： 20 日） 夏季休暇 ① 有 ② 無 年末年始 ① 有 ② 無 その他休暇（具体的に： ）	
	当直		回数（約 4 回／月）	
	研修医の宿舍（再掲）		① 有（単身用： 24 戸、世帯用： 戸） ② 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室（再掲）		① 有（ 1 室） ② 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険		公的医療保険（ 社会保険 ） 公的年金保険（ 厚生年金 ） 労働者災害補償保険法の適用 ① 有 ② 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 ② 無） 雇用保険 ① 有 ② 無	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030525
 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年 2 回） その他（具体的に
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無 ※筆頭演者のみ有（条件あり）
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無 1. 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7 時 30 分 ～ 18 時 30 分）
			病児保育 1. 有 0. 無 夜間保育 1. 有 0. 無
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か 1. 可 0. 不可
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 1. 有 0. 無
			その他の補助（具体的に：
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所 1. 有 0. 無 授乳スペース 1. 有 0. 無
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ 職員研修部 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（ 管理課 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）			1. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）			* 様式 A-6 に記入

※欄は、記入しないこと。

28. 研修プログラムの名称 （基幹型・協力型記入） プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：大阪医療センター広域連携型臨床研修プログラム プログラム番号： 030525410	
29. 研修医の募集定員 （基幹型記入）		1 年次： 1 名、2 年次： 0 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 （基幹型記入）	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ	ヒガシマサヒロ
		氏名（姓） 東	氏名（名） 将浩
		所属 職員研修部	役職 職員研修部長
電話：(06) 6942—1331 F A X：(06) 6942—6467			

			e-mail : <u>higashi.masahiro.hk@mail.hosp.go.jp</u>	
			URL : <u>http://</u>	
	資料請求先		住所 〒 540－0006 （ 大阪 都・道・ <u>府</u> 県） 大阪市中央区法円坂 2－1－14	
			担当部門	担当者氏名 フリガナ カムラ マキ 姓 中村 名 麻希
			電話 : (06) 6942－1331 F A X : (06) 6942－6467	
			e-mail : <u>nakamura.maki.qd@mail.hosp.go.jp</u>	
			URL : <u>http://</u>	
30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法		<u>1.</u> 公募 2. その他（具体的に： ）	
	応募必要書類 （複数選択可）		<u>1.</u> 履歴書、 <u>2.</u> 卒業（見込み）証明書、 <u>3.</u> 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に： ）	
	選考方法 （複数選択可）		<u>3.</u> 面接 <u>4.</u> 筆記試験 その他（具体的に： ）	
	募集及び選考の時期		募集時期：7月1日頃から 選考時期：8月1日頃から	
	マッチング利用の有無		<u>1.</u> 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）			概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 2026 年 4 月 30 日）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入			（プログラム責任者） フリガナ ヒガシ マサヒロ 氏名（姓） 東 氏名（名） 将浩 所属 職員研修部 役職 職員研修部長 （副プログラム責任者） 1. 有（ 名） <u>0.</u> 無	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。			＊ 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム			<u>1.</u> 有（ <u>・EPOC</u> ・その他（ ） ） 0. 無	
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）			西暦 2027 年 4 月 1 日	
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 <u>2.</u> 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 <u>2.</u> 非常勤	
	研修手当		一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 363,990 円） 賞与／年（ 363,990 円）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 363,990 円） 賞与／年（ 363,990 円）
			時間外手当： <u>1.</u> 有 0. 無 休日手当： <u>1.</u> 有 0. 無	
			基本的な勤務時間（ 9：00 ～ 17：00 ）24時間表記 休憩時間（ 1時間 ） 時間外勤務の有無： <u>1.</u> 有 0. 無	
	休暇		有給休暇（1年次：20 日、2年次：20 日） 夏季休暇 <u>1.</u> 有 0. 無 年末年始 <u>1.</u> 有 0. 無 その他休暇（具体的に： ）	
	当直		回数（約 4 回／月）	

	研修医の宿舎（再掲）		①. 有（単身用：24 戸、世帯用：戸） 0. 無（住宅手当：円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室（再掲）		①. 有（1 室）0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険		公的医療保険（社会保険）
			公的年金保険（厚生年金）
			労働者災害補償保険法の適用（①. 有 0. 無）、
			国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 ①. 無）
			雇用保険 ①. 有 0. 無）
36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理		健康診断（年 2 回） その他（具体的に）
	医師賠償責任保険の扱い		病院において加入（1. する ①. しない） 個人加入（1. 強制 ①. 任意）
	外部の研修活動		学会、研究会等への参加 ①. 可 0. 否
			学会、研究会等への参加費用支給の有無 ①. 有 0. 無 ※筆頭演者のみ有（条件あり）
	院内保育所（再掲）		院内保育所の有無 ①. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時 30分 ～ 18時 30分）
			病児保育 ①. 有 0. 無）
			夜間保育 ①. 有 0. 無）
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か ①. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 ①. 有 0. 無）
			その他の補助（具体的に：）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）		休憩場所 ①. 有 0. 無） 授乳スペース ①. 有 0. 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）		（）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）		①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（職員研修部） 窓口の専任担当 1. 有（名） ①. 無
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）		窓口の名称を記入（管理課） 窓口の専任担当 1. 有（名） ①. 無
37. 研修医手帳（基幹型記入）			①. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）			* 様式A-6に記入

（記入要領）

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 （基幹型・協力型記入）と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 （1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について

- （1）「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号）に基づき、当該病院に勤務する医師（研修医を含む。）について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- （2）「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。
- （3）「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数（小数第二位を四捨五入）}$$

- （4）「計（常勤換算）」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- （5）「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること（患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。）。

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）}}{3} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数（歯科の入院患者数を除く。）} + \frac{\text{外来患者数（精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。）}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- （6）当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。

15 「救急医療の提供の実績」欄について

- （1）「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」（昭和39年厚生省令第186号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日（西暦）及び告示番号を記入するものであること。
- （2）「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- （3）「救急専用診療（処置）室の有無」欄は、救急専用診療（処置）室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- （4）「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数（来院方法を問わず、全ての件数）、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数（365又は366）で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- （5）「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- （6）「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- （7）「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。

16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。

17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別葉にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別葉にて記入すること。

17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1 \div 2 (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数（小数第二位を四捨五入）}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（C P C）の実施状況」欄について
- （１）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したC P Cの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
- （２）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- （３）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「１．有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「０．無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「（ ）大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「（ ）病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （１）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「０．無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「０円」と記入すること。）。
- （２）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「１．有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「０．無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （１）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「１．有」に○をつけ、利用できない場合には「０．無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- （２）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他（ ）」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- （１）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「１．中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「２．各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- （２）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「１．文書」、電子媒体により保存している場合には「２．電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （１）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「１．有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「０．無」に○をつけること。
- （２）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- （３）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「１．有」に○をつけ、有さない場合には「０．無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で１年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数＋報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （１）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「１．有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「０．無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「１．可」に○をし、預けることができない場合は「０．不可」に○をすること。
- （２）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- （３）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「１．有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「０．無」に○をすること。
- （４）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（１）～（３）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
- （５）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「１．有」に○をし、ない場合は「０．無」に○をすること。「１．有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいらない場合は「０．無」に○をすること。
- （６）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「１．有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいらない場合は「０．無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「１．有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている１年次及び２年次の合計が受入可能定員を超えないこと。

32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について

- (１)「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「１．公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (２)「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (３)「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (４)「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (５)「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「１．有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「０．無」に○をすること。

33 「研修医の処遇」欄について

- (１)「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、２に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、１に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、２に○をつけること。
- (２)「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、１年次及び２年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「１．有」に、支給しない場合には「０．無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (３)「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「１．有」に、ない場合には「０．無」に○をつけること。
- (４)「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、１年次及び２年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
- (５)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
- (６)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
- (７)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
- (８)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
- (９)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター （大阪府）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
大阪府	大阪市	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター (病院施設番号:030525)		京都府	中丹		独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター (病院施設番号:030471)		大阪府	大阪市		医療法人弘清会 四ツ橋診療所 (病院施設番号:106004)		大阪医療センター臨床研修プログラム	11
				奈良県	西和		独立行政法人国立病院機構やまと精神医療センター (病院施設番号:031853)		大阪府	大阪市		寺内クリニック (病院施設番号:)		大阪医療センター広域連携型臨床研修プログラム	1
				大阪府	中河内		社会福祉法人天心会 小阪病院 (病院施設番号:030547)		大阪府	大阪市		西平診療所 (病院施設番号:)			
				大阪府	北河内		大阪府立精神医療センター (病院施設番号:030506)		大阪府	大阪市		きむ医療連携クリニック (病院施設番号:)			
				大阪府	堺市		公益財団法人 浅香山病院 (病院施設番号:031026)		大阪府	大阪市	追加	ひびきクリニック (病院施設番号:)			
				大阪府	大阪市		大阪旭こども病院 (病院施設番号:0302375)		長野県	上小		上田腎臓クリニック (病院施設番号:147649)			
				長野県	上小		信州上田医療センター (病院施設番号:030341)					(病院施設番号:)			
				長野県	上小		国保依田窪病院 (病院施設番号:033343)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

やまと精神医療センター、舞鶴医療センターともに当院と同じ国立病院機構の病院であり、従来より緊密な連携体制を確保している。やまと精神医療センターでは、精神科全般の研修、デイケア・訪問看護を駆使した社会復帰におけるチーム医療、近畿では数少ない医療観察法入院医療機関として難治性統合失調症の治療を学ぶことが出来る。舞鶴医療センターでは、京都府北部地域の精神科基幹病院であり、精神科救急や他の医療機関では対応困難な精神障害者医療を経験できる。当院では経験できない医療や医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療における負傷又は疾病に適切に対応できるような基本的な診療能力を身につけることが出来る研修を有していることから、これらの研修病院での研修を実施している。
なお、令和8年度より広域連携型プログラムの連携先として、当院と同じ国立病院機構の病院である信州上田医療センター（医師少数県等の基幹型病院）を追加している。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 7 年度開催回数 3 回）

病院施設番号： 030525 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ヒガシ マサヒロ		大阪医療センター	職員研修部長	研修管理委員会委員長・プログラム責任者
姓 東	名 将浩			
フリガナ イシダ ケンイチロウ		大阪医療センター	職員研修副部長	指導医
姓 石田	名 健一郎			
フリガナ ヤジマ ヒロキ		大阪医療センター	職員研修副部長	指導医
姓 八十島	名 宏行			
フリガナ イワタ ヒロツグ		大阪医療センター	職員研修副部長	指導医
姓 岩谷	名 博次			
フリガナ タカミ コウジ		大阪医療センター	職員研修副部長	指導医
姓 高見	名 康二			
フリガナ イノエ コウイチ		大阪医療センター	職員研修副部長	指導医
姓 井上	名 耕一			
フリガナ タミヤ ヒロコ		大阪医療センター	職員研修副部長	指導医
姓 田宮	名 裕子			
フリガナ マツムラ ヤシ		大阪医療センター	院長・医療情報部長	
姓 松村	名 泰志			
フリガナ ヒラタ モトヒロ		大阪医療センター	副院長	指導医
姓 平尾	名 素宏			
フリガナ シバヤ ヒロミ		大阪医療センター	副院長	指導医
姓 渋谷	名 博美			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 7 年度開催回数 3 回）

病院施設番号： 030525 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ウェダ ヲノリ		大阪医療センター	統括診療部長	指導医
姓 上田	名 恭敬			
フリガナ ミト ヨシエ		大阪医療センター	看護部長	
姓 水戸	名 祥江			
フリガナ カムラ ヨシヒロ		大阪医療センター	臨床研究センター長	指導医
姓 金村	名 米博			
フリガナ モリ キヨシ		大阪医療センター	臨床検査診断部長	指導医
姓 森	名 清			
フリガナ カトリ ケン		大阪医療センター	糖尿病・内分泌内科科長	指導医
姓 加藤	名 研			
フリガナ シバヤマ ヒロヒコ		大阪医療センター	血液内科科長	指導医
姓 柴山	名 浩彦			
フリガナ タケヤマ マサヒロ		大阪医療センター	血友病科科長	指導医
姓 武山	名 雅博			
フリガナ ミナミ セイゴ		大阪医療センター	呼吸器内科科長	指導医
姓 南	名 誠剛			
フリガナ オガサキ シュウヘイ		大阪医療センター	脳神経内科科長	指導医
姓 岡崎	名 周平			
フリガナ ミヤマト サトル		大阪医療センター	総合診療科科長	指導医
姓 宮本	名 智			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 7 年度開催回数 3 回）

病院施設番号： 030525 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ウヰラ トモ		大阪医療センター	感染制御部部長	
姓 上平	名 朝子			
フリガナ カサキ リョウタロウ		大阪医療センター	消化器内科科長	指導医
姓 阪森	名 亮太郎			
フリガナ ワタベ タイ		大阪医療センター	感染症内科科長	指導医
姓 渡邊	名 大			
フリガナ カサキ ヨコ		大阪医療センター	小児科科長	指導医
姓 岡田	名 陽子			
フリガナ タケノ アツシ		大阪医療センター	上部消化管外科科長	
姓 竹野	名 淳			
フリガナ カサキ タケシ		大阪医療センター	下部消化管外科科長	
姓 加藤	名 健志			
フリガナ ハマ ナキ		大阪医療センター	肝胆膵外科科長	指導医
姓 濱	名 直樹			
フリガナ ミキ ヒデノブ		大阪医療センター	入院診療部長	指導医
姓 三木	名 秀宣			
フリガナ ヨシタツ スミコ		大阪医療センター	形成外科科長	指導医
姓 吉龍	名 澄子			
フリガナ フジカ トシキ		大阪医療センター	脳神経外科科長	
姓 藤中	名 俊之			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 7 年度開催回数 3 回）

病院施設番号： 030525 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

氏名		所属	役職	備考
フリガナ サイト テツヤ		大阪医療センター	心臓血管外科科長	
姓 齊藤	名 哲也			
フリガナ オザワ ケンタロウ		大阪医療センター	皮膚科科長	指導医
姓 小澤	名 健太郎			
フリガナ ニシムラ ケンサク		大阪医療センター	泌尿器科科長	指導医
姓 西村	名 健作			
フリガナ タニ ケイジ		大阪医療センター	地域医療連携推進部長	指導医
姓 巽	名 啓司			
フリガナ オトリ ヤスマサ		大阪医療センター	外来診療部長	指導医
姓 大鳥	名 安正			
フリガナ ニシムラ ヒロシ		大阪医療センター	耳鼻咽喉科科長	指導医
姓 西村	名 洋			
フリガナ タナカ エイチ		大阪医療センター	放射線治療科科長	指導医
姓 田中	名 英一			
フリガナ ニシタ トモヨ		大阪医療センター	集中治療部長	
姓 西田	名 朋代			
フリガナ オニシ ミツオ		大阪医療センター	総合救急部部長	指導医
姓 大西	名 光雄			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 7 年度開催回数 3 回）

病院施設番号： 030525 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

氏名		所属	役職	備考
フリガナ 材ノ コジ		大阪医療センター	事務部長	
姓 大野	名 幸司			
フリガナ カイ ミル		大阪医療センター	薬剤部長	
姓 河合	名 実			
フリガナ シミス タモ		大阪医療センター	研修医（2年目）	
姓 清水	名 多聞			
フリガナ テラタ リョウヘイ		大阪医療センター	研修医（1年目）	
姓 寺田	名 遼平			
フリガナ コマツ ヒロシ		舞鶴医療センター	副院長	研修実施責任者、指導医
姓 小松	名 博史			
フリガナ イノエ マコト		やまと精神医療センター	院長	研修実施責任者、指導医
姓 井上	名 眞			
フリガナ イワタ カズヒコ		大阪府立精神医療センター	院長	研修実施責任者、指導医
姓 岩田	名 和彦			
フリガナ サイトウ マキコ		小阪病院	副院長・診療部長	研修実施責任者、指導医
姓 斎藤	名 真喜子			
フリガナ テラタ ユウ		寺内クリニック	院長	研修実施責任者、指導医
姓 寺内	名 勇			
フリガナ ニシハラ モリカズ		西平診療所	副院長	研修実施責任者、指導医
姓 西平	名 守和			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（ 7 年度開催回数 3 回）

病院施設番号： 030525 臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ヤスイ キシ		四ツ橋診療所	院長	研修実施責任者
姓 安井	名 潔			
フリガナ アサキ アツシ		大阪旭こども病院	院長	研修実施責任者、指導医
姓 荒木	名 敦			
フリガナ シノザキ カズヒロ		浅香山病院	臨床研究研修センター長	研修実施責任者、指導医
姓 篠崎	名 和弘			
フリガナ キム ヨウジン		きむ医療連携クリニック	院長	研修実施責任者
姓 金	名 永進			
フリガナ ヨシムラ ヤスオ		信州上田医療センター	副院長	研修実施責任者、指導医
姓 吉村	名 康夫			
フリガナ ジョウタ サトル		国保依田窪病院	院長	研修実施責任者、指導医
姓 城下	名 智			
フリガナ ツカダ ワタル		上田腎臓クリニック	院長	研修実施責任者、指導医
姓 塚田	名 渉			
フリガナ ミタ エイジ		東大阪医療センター	総長	外部委員
姓 三田	名 英治			
フリガナ ムラ ミツユキ		むらのクリニック	院長	外部委員
姓 村野	名 実之			
フリガナ フルカ テツヤ		大阪医科薬科大学	特任教授	外部委員
姓 古川	名 哲也			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
病院施設番号：030525

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 （部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					眼 科	皮 膚 科	放 射 線 診	
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	6,605	918 (11,952)	4,665	0	140	()	434 (100)	670	17				1,829	298	0	15,576
年間新外来患者数	3,609	3,490	2,937	2	416		52	545	31				1,890	508	223	13,703
1日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	440.6 (242)	21.9 (242)	274.4 (242)	0.3 (242)	9.7 (242)	()	8.7 (242)	32.6 (242)	9.7 (242)				98.3 (242)	35.9 (242)	20.1 (242)	
平均在院日数	11.1	11.2	13.0	－	4.9		3.0	6.5	25.9				5.0	10.9	－	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	56 (38)	9 (8)	43 (15)	16 (10)	3 (2)	7 (6)			3 (1)				7 (4)	2 (1)	5 (3)	151 (88)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(7 年度分)								臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター						
								病院施設番号：030525						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	内科	17	11	13	11	9	10	13	11	11	13	11	13	5
同上	救急部門	1	2	3	3	3	4	3	2	1		1	3	1
同上	地域医療		1	2	2	1	2	1	1	1	2			
同上	外科	3	6	2	3	4	4	3	4	3	5	6	5	3
同上	麻酔科	2	2	2	3	3	1		2	3	2	2	2	2
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
同上	精神科		1		1	2	1	1	2	3	1	2		
大阪大学医学部附属病院	内科	3	2	1	1	2	2	1		1		1	2	
同上	救急部門								1	2	2	1		
同上	外科			1	2	1					1	1	1	
同上	麻酔科		1	1			1	2	1					

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(8 年度分)								臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター						
								病院施設番号：030525						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	内科	17	13	11	6	8	7	10	10	8	7	7	4	4
同上	救急部門	1	2	3	3	4	4	3	2	1			1	1
同上	地域医療		1	2	2	1	2	1	1	1	2			
同上	外科	3	3	5	8	5	5	2	4	5	5	5	4	2
同上	麻酔科	2	2	1	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2
同上	小児科	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1
同上	精神科		1	1	1	1	1	1	2	1	1	2		
大阪大学医学部附属病院	内科	3	2	1	2	1	2	3	2	2	1	1	2	
同上	救急部門									1	2	2	1	
同上	外科					1								
同上	麻酔科		1	2	1	1	1							

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(9 年度分)								臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター						
								病院施設番号：030525						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	内科	17	10	11	11	9	9	12	9	8	8	6	4	3
同上	救急部門	1	2	3	3	2	3	3	2	1		1	2	1
同上	地域医療		1	2	2	1	2	1	1	1	2			
同上	外科	3	5	2	1	4	4	3	4	3	2	3	2	3
同上	麻酔科	2	2	2	3	3	1		2	3	2	2	2	2
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
同上	精神科		1		1	2	1	1	2	2	1	2		
大阪大学医学部附属病院	内科	3	2	1	1	2	2	1		1		1	2	
同上	救急部門								1	2	2	1		
同上	外科			1	2	1					1	1	1	
同上	麻酔科		1	1			1	2	1					

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(10 年度分)								臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター						
								病院施設番号：030525						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	内科	17	10	11	11	9	9	12	9	8	8	6	4	3
同上	救急部門	1	2	3	3	2	3	3	2	1		1	2	1
同上	地域医療		1	2	2	1	2	1	1	1	2			
同上	外科	3	5	2	1	4	4	3	4	3	2	3	2	3
同上	麻酔科	2	2	2	3	3	1		2	3	2	2	2	2
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
同上	精神科		1		1	2	1	1	2	2	1	2		
大阪大学医学部附属病院	内科	3	2	1	1	2	2	1		1		1	2	
同上	救急部門								1	2	2	1		
同上	外科			1	2	1					1	1	1	
同上	麻酔科		1	1			1	2	1					

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030525409

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称：独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	大阪医療センター臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	当院は内科だけでも内科、循環器内科、消化器内科、感染症内科が存在し、極めて特化された病院である。それ故、共通研修プログラムを別途作成しさらに専門科を希望に応じて研修する機会を4ヶ月間設けている。				
3. 臨床研修の目標の概要	必修科目を盛り込んだ各科研修カリキュラム表を作成し、各研修医にそこで示された達成目標をクリアすることを最低目標として指導する。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030525	大阪医療センター	40週	4週
	救急部門	030525	大阪医療センター	13週	
	地域医療	106004	四ツ橋診療所	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週
			きむ医療連携クリニック		一般外来 1週 在宅診療 1週
		032375	大阪旭こども病院		一般外来 1週 在宅診療 0週
			寺内クリニック		一般外来 1週 在宅診療 1週
			西平診療所		一般外来 1週 在宅診療 1週
		ひびきクリニック		一般外来 1週 在宅診療 1週	
	外科	030525	大阪医療センター	13週	1週
	小児科	030525	大阪医療センター	4週	1週
	産婦人科	030525	大阪医療センター	4週	
	精神科	030525	大阪医療センター	2週	
		030547	小阪病院	2週	
		030506	大阪精神医療センター		
030471		舞鶴医療センター			

		031026	浅香山病院		
		031853	やまと精神医療センター		
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030525	大阪医療センター	4 週	
				週	
				週	
				週	
選択 科目		030525	大阪医療センター	18 週	
				週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 72 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 7 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 8 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・外科、内科、地域医療、小児科
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

■内科系研修 40 週のうち、当初の 4 週間はオリエンテーションを実施。残り 36 週で、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、総合診療科、血液内科を組み合わせで研修する。■救命部門の研修は、救命 9 週と麻酔科 4 週とする。（麻酔科は合計 8 週）■選択科は 18 週とし、1 科～4 科の希望科を選択。■地域医療研修は開業医コース（四ツ橋診療所、寺内クリニック、西平診療所、きむ医療連携クリニックの中から 2 または 3 施設）と小児救急コース（大阪旭こども病院＋開業医コースから 1 施設）の 2 コースの中から 1 つを選択し、併せて 4 週の研修を行う。■精神科研修は協力病院のうちいずれかに 2 週研修し、残りの期間は当院で 2 週研修を行う。■選択科は、院内の 39 診療科（内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、感染症内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、腫瘍外科、頭頸部外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、臨床検査科、救急科、歯科口腔外科、麻酔科、脳神経内科、肝臓内科、緩和ケア内科）から選択する。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030525	臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030525409

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
大 阪 医 療 セ ン タ ー (030525)	内科	1 1	9	5	4	7	6	6	5	4	6	6	3	5
	外科		1	3	3	1	3	2	2	2	2	2	3	2
	救命												1	1
	小児科			1		1							1	
	産 婦 人 科									1			1	1
	麻酔科		1	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2
	選択科			1	2		1	1	2	2	1	1		

＊1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

＊2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030525	臨床研修病院の名称:独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・二年次: いずれかに○）

プログラム番号 030525409

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 ＊２	<u>1～</u> 4 週	<u>5～</u> 8 週	<u>9～</u> 12 週	<u>11～</u> 16 週	<u>17～</u> 20 週	<u>21～</u> 24 週	<u>25～</u> 28 週	<u>29～</u> 32 週	<u>33～</u> 36 週	<u>37～</u> 40 週	<u>41～</u> 44 週	<u>45～</u> 48 週	<u>49～</u> 52 週
大 阪 医 療 セ ン タ ー (030525)	内科	4	3	3	1	1	2	3	1	1				
	外科	3	2	1	2	3			1	1	1	1		
	救命	1	2	3	3	3	3	3	2	1				
	小児科	1	2		1		1	1	1	1	1	1		
	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	麻酔科	2	1											
	選択科	1		1	1	2	2	2	3	5	6	7	1 2	
大 阪 医 療 セ ン タ ー (030525)	精神科		1 1	1 1	1	1 1	1	1	1 1	1		2 1		
小阪病院(030547)					1					1				
大阪精神医療センター (030506)			1	1		1					1 1			

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
循環器内科	松村 泰志	院長	院長	40	×	総合内科専門医、循環器専門医、上級医療情報技師育成指導者、認定内科医	030525407 030525408	
外科	平尾 素宏	副院長	副院長	35	○	平成 25 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿ブロック）、外科専門医、消化器外科専門医、食道外科専門医、食道科認定医、ダヴィンチ術者資格、がん治療認定医、消化器がん外科治療認定医	030525407 030525408	4
麻酔科	渋谷 博美	副院長	副院長	36	○	平成 20 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿ブロック）、麻酔科専門医	030525407 030525408	4
循環器内科	上田 恭敬	統括診療部	統括診療部長	34	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、循環器専門医 心血管インターベンション治療専門医、心臓血管内視鏡学会専門医	030525407 030525408	4
放射線診断科	東 将浩	職員研修部長	職員研修部長	32	○	平成 28 年度臨床研修指導医、養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、放射線科専門医、放射線診断専門医	030525407 030525408	1、4
循環器内科	井上 耕一	職員研修副部長	医長 職員研修副部長	29	○	令和 4 年度臨床研修指導医講習会（国立病院機構近畿グループ）、 循環器専門医不整脈専門医	030525407 030525408	2、4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
乳腺外科	八十島 宏 行	職員研修副部長	医長 職員研修副部長	21	○	平成 25 年度近畿ブロック臨床研修指導 医養成講習会、外科専門医乳腺専門医、 乳腺指導医、がん治療認定医	030525407 030525408	4
腎臓内科	岩谷 博次	職員研修副部長	医長 職員研修副部長	25	○	平成 16 年度臨床研修指導医養成講習会 （大阪大学医学部附属病院）、総合内科専 門医、腎臓内科専門医、 透析専門医	030525407 030525408	4
呼吸器外科	高見 康二	職員研修副部長	医長職員研修副 部長	37	○	平成 22 年度臨床研修指導医養成講習会 （国立病院機構近畿ブロック）、外科専門 医、呼吸器外科専門医、呼吸器専門医	030525407 030525408	4
精神科	田宮 裕子	職員研修副部長	医長 職員研修副部長	36	○	平成 30 年度臨床研修指導医講習会、精神 科専門医、精神保健指定医	030525407 030525408	4
救命救急センター	石田 健一 郎	救命救急センタ ー	医師	18	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会 （国立病院機構近畿グループ）、救急科専 門医、集中治療専門医	030525407 030525408	4
腎臓内科	部坂 篤	腎臓内科	医師	13	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講習会 （国立病院機構近畿グループ）、総合内科 専門医、腎臓専門医、透析専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
腎臓内科	前田 志穂美	腎臓内科	医師	11	○	令和6年度臨床研修指導医養成講習会 （国立病院機構近畿グループ）、総合内科 専門医、腎臓専門医	030525407 030525408	4
腎臓内科	大原 隆暉	腎臓内科	医師	7	×	内科専門医、腎臓専門医、透析専門医	030525407 030525408	
腎臓内科	勝沼 倫子	腎臓内科	医師	7	×		030525407 030525408	
糖尿病・内分泌内 科	加藤 研	糖尿病・内分泌内 科	医長	25	○	平成20年度指導医の為の教育ワークシ ョップ（大阪府医師会）、糖尿病専門医	030525407 030525408	4
糖尿病・内分泌内 科	秦 誠倫	糖尿病・内分泌内 科	医師	11	×	糖尿病専門医	030525407 030525408	
糖尿病・内分泌内 科	松廣 有紀	糖尿病・内分泌内 科	医師	10	×	糖尿病専門医	030525407 030525408	
糖尿病・内分泌内 科	岸 由衣加	糖尿病・内分泌内 科	医師	5	×		030525407 030525408	
血液内科	柴山 浩彦	血液内科	医長	35	○	平成17年度臨床研修指導医養成講習会（大阪 大学医学部附属病院）、血液専門医	030525407 030525408	4
血液内科	数藤 孝雄	血液内科	医師	20	○	令和6年度臨床研修指導医養成講習会 （国立病院機構近畿グループ）、総合内科 専門医、血液専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
血液内科	長手 泰宏	血液内科	医師	18	○	令和元年度臨床研修指導医養成講習会 （大阪大学医学部附属病院）、総合内科専門医、血液専門医、がん薬物療法専門医	030525407 030525408	4
血友病科	武山 雅博	血友病科	医長	25	○	第 11 回小児科医のための臨床研修指導医講習会、小児科専門医	030525407 030525408	4
血友病科	古川 晶子	血友病科	医師	17	×		030525407 030525408	
呼吸器内科	南 誠剛	呼吸器内科	医長	25	○	平成 20 年度大阪警察病院臨床研修指導医養成講習会、総合内科専門医、呼吸器専門医、がん薬物療法専門医	030525407 030525408	4
呼吸器内科	二見 真史	呼吸器内科	医師	14	○	令和 4 年度臨床研修指導医講習会（大阪大学医学部附属病院）、総合内科専門医、呼吸器専門医、気管支鏡専門医	030525407 030525408	4
呼吸器内科	東 浩志	呼吸器内科	医師	11	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、呼吸器専門医	030525407 030525408	4
呼吸器内科	西松 佳名子	呼吸器内科	医師	10	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、総合内科専門医、呼吸器専門医、気管支鏡専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
脳神経内科	岡崎 周平	脳神経内科	医長	22	○	令和6年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、総合内科専門医、神経内科専門医	030525407 030525408	4
脳神経内科	小川 拓也	脳神経内科	医師	11	×	神経内科専門医	030525407 030525408	
脳神経内科	森山 拓也	脳神経内科	医師	9	×	総合内科専門医	030525407 030525408	
脳神経内科	白旗 恵美	脳神経内科	医師	9	○	令和6年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、神経内科専門医	030525407 030525408	4
脳神経内科	江左 佳樹	脳神経内科	医師	9	×	神経内科専門医	030525407 030525408	
脳神経内科	和田山 智哉	脳神経内科	医師	9	×	神経内科専門医	030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
総合診療科	宮本 智	総合診療科	医長	31	○	平成 20 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿ブロック)、総合内科専門医、肝臓専門医、消化器病専門医	030525407 030525408	4
総合診療科	山下 公子	総合診療科	医師	16	○	平成 30 年度 第 2 回 臨床研修指導医講習会(日本病院会)、産婦人科専門医、救急科専門医	030525407 030525408	4
総合診療科	間島 行則	総合診療科	医師	14	○	指導医のための教育ワークショップ講習会(日本医師会)、総合内科専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030525407 030525408	4
総合診療科	勝田 充重	総合診療科	医師	11	○	令和 4 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、医療安全衛生法に規定する産業医	030525407 030525408	4
感染症内科	上平 朝子	感染症内科	感染制御部長	35	×	感染症専門医	030525407 030525408	
感染症内科	渡邊 大	感染症内科	医長	28	○	平成 21 年度臨床研修指導医講習会(国立病院機構近畿ブロック)、アレルギー専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
感染症内科	上地 隆史	感染症内科	医師	20	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿ブロック）、呼吸器専門医	030525407 030525408	4
感染症内科	廣田 和之	感染症内科	医師	16	×	ICD、抗加齢医学会専門医、感染症専門医	030525407 030525408	
感染症内科	小西 啓司	感染症内科	医師	9	×	総合内科専門医、感染症専門医	030525407 030525408	
精神科	伊藤 万里子	精神科	医師	6	×		030525407 030525408	
消化器内科	阪 森 亮 太 郎	消化器内科	医長	25	○	平成 26 年度臨床研修指導医講習会（大阪大学医学部付属病院）、総合内科専門医、肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030525407 030525408	4
消化器内科	榊原 祐子	消化器内科	医長	24	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
消化器内科	長谷川 裕子	消化器内科	医師	23	○	平成 29 年度臨床研修指導医養成講習会、消化器病専門医、がん薬物療法専門医	030525407 030525408	4
消化器内科	田中 聡司	消化器内科	医師	19	×	総合内科専門医、肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030525407 030525408	
消化器内科	水本 壘	消化器内科	医師	17	×	肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030525407 030525408	
消化器内科	阿部 友太朗	消化器内科	医師	14	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030525407 030525408	4
消化器内科	大内 祥平	消化器内科	医師	14	×	総合内科専門医、肝臓専門医、消化器病専門医	030525407 030525408	
消化器内科	北川 綾香	消化器内科	医師	7	×		030525407 030525408	
循環器内科	安部 晴彦	循環器内科	医長	25	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、循環器専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
循環器内科	池岡 邦泰	循環器内科	医師	6	○	第 135 回臨床研修指導医講習会、 総合内科専門医、循環器専門医	030525407 030525408	4
循環器内科	三嶋 剛	循環器内科	医師	17	○	平成 28 年度臨床研修指導医養成 講習会(国立病院機構近畿グルー プ)、循環器専門医	030525407 030525408	4
循環器内科	安村 かおり	循環器内科	医師	14	×	循環器専門医、超音波専門医、総 合内科専門医	030525407 030525408	
循環器内科	尾崎 立尚	循環器内科	医師	12	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成 講習会(国立病院機構近畿グルー プ)、循環器専門医、不整脈専門 医	030525407 030525408	4
循環器内科	山根 治野	循環器内科	医師	11	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成 講習会(国立病院機構近畿グルー プ)、循環器専門医	030525407 030525408	4
循環器内科	中村 雅之	循環器内科	医師	10	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成 講習会(国立病院機構近畿グルー プ)、超音波専門医、循環器専門 医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
循環器内科	大橋 拓也	循環器内科	医師	11	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、循環器専門医	030525407 030525408	4
小児科	岡田 陽子	小児科	医長	27	○	第 153 回臨床研修指導医講習会、小児科専門医	030525407 030525408	4
小児科	青天目 信	小児科	医長	25	○	第 12 回臨床研修指導医養成講習会(日本小児科学会)小児科専門医、小児神経専門医	030525407 030525408	4
小児科	前川 加奈美	小児科	医師	11	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)小児科専門医	030525407 030525408	4
小児科	矢野 智也	小児科	医師	5	×		030525407 030525408	
外科	加藤 健志	外科	医長	35	×	外科専門医消化器外科専門医大腸肛門病専門医	030525407 030525408	
外科	濱 直樹	外科	医長	26	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
外科	竹野 淳	外科	医長	24	○	令和6年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、外科専門医、消化器外科専門医、消化器外科指導医、消化器内視鏡専門医、消化器病専門医、食道外科専門医	030525407 030525408	4
外科	酒井 健司	外科	医師	20	○	令和6年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、外科専門医消化器外科専門医	030525407 030525408	4
外科	高橋 佑典	外科	医師	19	×	外科専門医、消化器外科専門医	030525407 030525408	
外科	河合 賢二	外科	医師	16	×	外科専門医、消化器外科専門医	030525407 030525408	
外科	山本 昌明	外科	医師	16	×	外科専門医、消化器病専門医、消化器外科専門医	030525407 030525408	
外科	俊山 礼志	外科	医師	15	○	令和元年度臨床研修指導医養成講習会（国立病院機構近畿グループ）、消化器外科専門医、外科専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科	赤澤 香	外科	医師	14	×	外科専門医、乳腺外科専門医	030525407 030525408	
外科	宮村 裕紀子	外科	医師	14	×	乳腺専門医、外科専門医	030525407 030525408	
外科	松井 優紀	外科	医師	13	○	令和6年度 近畿グループ臨床研修指導医養成講習会、外科専門医、呼吸器外科専門医	030525407 030525408	4
外科	徳山 信嗣	外科	医師	13	×	外科専門医、呼吸器外科専門医	030525407 030525408	
外科	増山 美里	外科	医師	10	×	外科専門医	030525407 030525408	
整形外科	三木 秀宣	入院診療部	入院診療部長	33	○	令和5年度臨床研修指導医養成講習会 (国立病院機構近畿グループ) 整形外科 専門医、運動器リハビリテーション医	030525407 030525408	4
整形外科	阪上 彰彦	整形外科	医長	33	×	整形外科専門医	030525407 030525408	
整形外科	有光 小百合	整形外科	医師	23	×		030525407 030525408	
整形外科	橋本 佳周	整形外科	医師	20	×		030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
整形外科	石 黒 博 之	整形外科	医師	13	×		030525407 030525408	
整形外科	藤戸 稔高	整形外科	医師	15	×	整形外科専門医	030525407 030525408	
整形外科	島田 俊樹	整形外科	医師	11	×	整形外科専門医	030525407 030525408	
整形外科	金子 正憲	整形外科	医師	9	×	整形外科専門医	030525407 030525408	
整形外科	井上 陽公	整形外科	医師	8	×	整形外科専門医	030525407 030525408	
形成外科	吉龍 澄子	形成外科	医長	37	○	平成 21 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿ブロック)、 形成外科専門医、創傷外科学会専門 医、皮膚腫瘍外科指導専門医	030525407 030525408	4
形成外科	中村 文哉	形成外科	医師	7	×		030525407 030525408	
形成外科	名和 沙織	形成外科	医師	7	×	形成外科専門医	030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
脳神経外科	藤中 俊之	脳神経外科	医長	32	×	脳神経外科専門医、脳神経血管内 治療学会専門医、脳卒中学会専門 医	030525407 030525408	
脳神経外科	浅井 克則	脳神経外科	医長	18	×	脳神経外科専門医	030525407 030525408	
脳神経外科	井筒 伸之	脳神経外科	医師	14	×	脳神経外科専門医	030525407 030525408	
脳神経外科	川端 修平	脳神経外科	医師	12	○	堺市立総合医療センター臨床研修 指導医養成講習会、脳神経外科専 門医、脳血管内治療専門医	030525407 030525408	4
脳神経外科	黒田 秀樹	脳神経外科	医師	10	×	脳神経外科専門医	030525407 030525408	
脳神経外科	金村 米博	脳神経外科	医師	31	○	平成 21 年度臨床研修指導医養成講 習会(国立病院機構近畿ブロッ ク)、脳神経外科専門医、臨床遺伝 専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
心臓血管外科	齊藤 哲也	心臓血管外科	医師	21	×	外科専門医、心臓血管外科専門医	030525407 030525408	
心臓血管外科	中川 敬也	心臓血管外科	医師	16	×	外科専門医、心臓血管外科専門医	030525407 030525408	
心臓血管外科	伊波 孝路	心臓血管外科	医師	12	×	外科専門医、心臓血管外科専門医	030525407 030525408	
皮膚科	小澤 健太郎	皮膚科	医長	34	○	平成 22 年度 臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿ブロック)、皮膚科指導医	030525407 030525408	4
皮膚科	爲政 萌子	皮膚科	医師	8	×	皮膚科専門医	030525407 030525408	
泌尿器科	西村 健作	泌尿器科	医長	35	○	平成 23 年度指導医のための教育ワークショップ(大阪府医師会)、泌尿器科専門医	030525407 030525408	4
泌尿器科	野々村 大地	泌尿器科	医師	16	×	泌尿器科専門医	030525407 030525408	
泌尿器科	岡田 紘一	泌尿器科	医師	16	×	泌尿器科専門医、生殖医療専門医	030525407 030525408	
泌尿器科	隠岐 雄太	泌尿器科	医師	7	×	泌尿器科専門医	030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
泌尿器科	三木 愛梨	泌尿器科	医師	6	×		030525407 030525408	
産婦人科	巽 啓司	地域医療連携推進部	地域医療連携推進部長	35	○	平成 20 年度京都大学医学部付属病院医師臨床研修指導者講習会、産婦人科専門医	030525407 030525408	4
産婦人科	飛梅 孝子	産婦人科	医長	24	○	近畿大学医学部付属病院主催の臨床研修指導医講習会、産婦人科専門医、婦人科腫瘍専門医	030525407 030525408	4
産婦人科	松本 久宣	産婦人科	医長	23	○	平成 27 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿グループ)、産婦人科専門医、婦人科腫瘍専門医	030525407 030525408	4
産婦人科	伴 建二	産婦人科	医師	20	○	平成 23 年度臨床研修指導医養成講習会(国立病院機構近畿ブロック)、産婦人科専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
産婦人科	赤木 佳奈	産婦人科	医師	16	○	平成 28 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、産婦人科専門医	030525407 030525408	4
産婦人科	藤上 友輔	産婦人科	医師	11	○	令和 5 年度近畿グループ臨床研修 指導医講習会（国立病院機構近畿 グループ）、消化器病専門医	030525407 030525408	4
産婦人科	小椋 恵利	産婦人科	医師	11	×	産婦人科専門医、ヘルスケア専門 医、	030525407 030525408	
眼科	大鳥 安正	外来診療部	外来診療部長	36	○	平成 19 年度臨床研修指導医 養成講習会（大阪大学医学部附属 病院）、眼科専門医	030525407 030525408	4
眼科	松田 理	眼科	医長	27	○	平成 26 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、眼科専門医	030525407 030525408	4
眼科	辻野 知栄 子	眼科	医長	22	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成講 習会（国立病院機構近畿グルー プ）、眼科専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラ ム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
眼科	三浦 聡子	眼科	医師	16	×	眼科専門医	030525407 030525408	
眼科	杉本 一輝	眼科	医師	10	×	眼科専門医	030525407 030525408	
眼科	高田 悠里	眼科	医師	8	×	眼科専門医	030525407 030525408	
眼科	執行 明希子	眼科	医師	8	×	眼科専門医	030525407 030525408	
眼科	岡本 淳史	眼科	医師	6	×	眼科専門医	030525407 030525408	
耳鼻咽喉科	西村 洋	耳鼻咽喉科	医長	31	○	平成 27 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、耳鼻咽喉科専門医、臨床 遺伝専門医	030525407 030525408	4
耳鼻咽喉科	太田 有美	耳鼻咽喉科	医長	28	○	第 77 回臨床研修指導医養成講習会 （全国自治体病院協議会）、耳鼻咽 喉科専門医、臨床遺伝専門医	030525407 030525408	4
耳鼻咽喉科	米井 辰一	耳鼻咽喉科	医師	11	×	耳鼻咽喉科専門医	030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
リハビリテーション科	青野 幸余	リハビリテーション科	医師	21	×		030525407 030525408	
放射線診断科	岸本 健太郎	放射線診断科	医長	18	○	平成 27 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、放射線診断科専門医	030525407 030525408	4
放射線診断科	藤原 拓也	放射線診断科	医師	14	×	放射線科専門医	030525407 030525408	
放射線診断科	虎谷 昌保	放射線診断科	医師	11	○	令和 4 年度近畿グループ臨床研修 指導医講習会（国立病院機構近畿 グループ）、放射線科専門医	030525407 030525408	4
放射線診断科	二宮 啓輔	放射線診断科	医師	9	×	放射線科専門医、放射線診断専門 医	030525407 030525408	
放射線治療科	田中 英一	放射線治療科	医長	32	○	平成 22 年度臨床研修指導医養成 講習会（国立病院機構近畿グルー プ）、放射線科専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
麻酔科	天野 栄三	麻酔科	医長	28	○	平成 20 年度臨床研修指導医 講習会(国立病院機構北海道・東北 ブロック)、麻酔科専門医	030525407 030525408	4
麻酔科	島川 宜子	麻酔科	医師	22	○	平成 21 年度臨床研修指導医 養成講習会(国立病院機構近畿ブ ロック)	030525407 030525408	4
麻酔科	石井 裕子	麻酔科	医師	18	○	平成 28 年度臨床研修指導医養成 講習会、麻酔科専門医	030525407 030525408	4
麻酔科	伊藤 千明	麻酔科	医師	19	○	平成 24 年度臨床研修指導医 養成講習会(国立病院機構近畿ブ ロック)、麻酔科専門医	030525407 030525408	4
麻酔科	上田 祥弘	麻酔科	医師	16	○	平成 26 年度臨床研修指導医養成 講習会(国立病院機構近畿グルー プ)、麻酔科専門医	030525407 030525408	4
麻酔科	山路 寛人	麻酔科	医師	16	○	令和 2 年度臨床研修指導医養成講 習会(国立病院機構近畿グルー プ)、麻酔科専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
麻酔科	中西 裕貴 子	麻酔科	医師	14	○	平成 28 年度近畿グループ臨床研 修指導医講習会、麻酔科専門医	030525407 030525408	4
麻酔科	桐山 有紀	麻酔科	医師	12	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講 習会(国立病院機構近畿グループ)	030525407 030525408	4
麻酔科	浜川 綾子	麻酔科	医師	13	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講 習会(国立病院機構近畿グループ)	030525407 030525408	4
麻酔科	山形 晃太	麻酔科	医師	12	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成講 習会(国立病院機構近畿グルー プ)、麻酔科専門医、麻酔科標榜医	030525407 030525408	4
麻酔科	森 裕美	麻酔科	医師	9	×	麻酔科標榜医、麻酔科専門医	030525407 030525408	
麻酔科	仲井 祐貴	麻酔科	医師	8	×	麻酔科専門医	030525407 030525408	
麻酔科	首藤 喬	麻酔科	医師	11	×	麻酔科専門医	030525407 030525408	
麻酔科	三田 碧	麻酔科	医師	8	×	麻酔科専門医	030525407 030525408	
麻酔科	原 恵理子	麻酔科	医師	7	×	麻酔科専門医	030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
集中治療部	西田 朋代	集中治療部	集中治療部長	39	×	麻酔科専門医、集中治療専門医	030525407 030525408	
救命救急センター	大西 光雄	救命救急センタ ー	救命救急センタ ー診療部長	33	○	平成 30 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、救急科専門医	030525407 030525408	4
救命救急センター	曾我部 拓	救命救急センタ ー	医師	20	○	平成 29 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、麻酔科専門医、救急科専 門医、集中治療専門医	030525407 030525408	4
救命救急センター	下野 圭一 郎	救命救急センタ ー	医師	17	○	平成 30 年度近畿グループ臨床研修 指導医講習会、救急科専門医	030525407 030525408	4
救命救急センター	小島 将裕	救命救急センタ ー	医師	16	○	平成 30 年度近畿グループ臨床研修 指導医講習会、外科専門医、救急 科専門医	030525407 030525408	4
救命救急センター	小川 晴香	救命救急センタ ー	医師	13	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講 習会（国立病院機構近畿グルー プ）、外科専門医救急科専門医	030525407 030525408	4

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
救命救急センター	田尻 昌士	救命救急センタ ー	医師	11	○	令和 5 年度臨床研修指導医養成講 習会（国立病院機構近畿グルー プ）、救急科専門医	030525407 030525408	4
救命救急センター	関 俊泓	救命救急センタ ー	医師	9	○	令和 6 年度臨床研修指導医養成講 習会（国立病院機構近畿グループ）	030525407 030525408	4
救命救急センター	野邊 亮丞	救命救急センタ ー	医師	7	×	救急科専門医、集中治療専門医	030525407 030525408	
臨床検査科 病理（CPC）	森 清	臨床検査診断部	部長	24	○	平成 24 年度臨床研修指導医 養成講習会（国立病院機構近畿グ ループ）、病理専門医細胞診専門医	030525407 030525408	4
臨床検査科 病理（CPC）	廣瀬 由美 子	臨床検査診断部	医師	18	○	平成 25 年度臨床研修指導医養成 講習会（大阪大学医学部附属病院）	030525407 030525408	4
臨床検査科	藤原 理恵 子	臨床検査科	医師	11	×	病理専門医、細胞診専門医	030525407 030525408	
臨床検査科	岡田 文美	臨床検査科	医師	7	×	病理専門医、細胞診専門医	030525407 030525408	

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030525

臨床研修病院の名称： 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 （指導医）
緩和ケア内科	相木 佐代	緩和ケア内科	医師	15	×	緩和医療専門医、	030525407 030525408	
緩和ケア内科	前倉 俊也	緩和ケア内科	医師	17	×	総合内科専門医、呼吸器専門医、 気管支鏡専門医、緩和医療専門医	030525407 030525408	

※ 「担当分野」欄には、様式 A-10 別紙 3 の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7 年（84 月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

